

2015年2月17日  
 アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

**1年中使うものだから、“夏はムレにくく、冬はあったか”なシート構造。  
 赤ちゃんの快適を追求したベビーカー『ソラリア <2015年モデル>』新発売！！  
 さらにママのため、下カゴに荷物を入れたまま開閉が可能に。**

アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社（本社：大阪府中央区、社長：前田英広）は、両対面ベビーカー『ソラリア <2015年モデル>』を、2015年2月27日より全国のベビー用品専門店・百貨店・アップリカ直営店などで新発売いたします。

ベビーカー「ソラリア」は、赤ちゃんの快適性を追求したベビーカーです。体温調節が未熟な赤ちゃんのため、暑い日はムレにくく、寒い日は保温性のある機能素材などを重ねた4層構造の「リバーシブルシート」を採用しています。さらに、路面の熱やホコリから赤ちゃんを遠ざける56cmの「ハイシート」、振動や衝撃から赤ちゃんを守る独自のフレーム構造「マルチショックレス構造」などの機能を搭載しています。

今回の『ソラリア <2015年モデル>』は、ママ、パパの使いやすさも追求いたしました。従来モデルと比較し、約40%の力で押しだせる※軽い押し心地を実現。また、従来から人気の機能、対面時も背面時も常に小回りのきく「オート4輪」で、スムーズな走行が可能です。下カゴは、大きめの荷物を収納するスペースの他に、飲み物やタオルなどの小物がサッと出し入れできる小型の収納スペースを追加。さらに、これまで困難だった下カゴに荷物を収納したまま、ベビーカーの開閉が可能になりました。

デザインは、高級感があり落ち着いた雰囲気、ネイビー、グレー、ブラウンの3色をご用意いたしました。

※：当社従来品比 対面時の押しはじめに要する力の比較（3.4kg荷重）



<4層構造のリバーシブルシート>

<荷物を収納したまま開閉可能>

【製品概要】

製品名	ソラリア <2015年モデル>		
カラー	ダスクネイビー (N)	リュエリアグレー (GR)	ブリックブラウン (BR)
価格	¥59,000+税		
使用期間	生後1ヵ月～36ヵ月まで（体重15kg以下）		
サイズ	開：W485×D690～950×H860～1035(mm) / 閉：W485×D380×H855～960(mm)		
本体重量	7.5kg		
規格	製品安全協会 A 型 SG 合格品		

【お問い合わせ先】

報道関係者	アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社 マーケティングコミュニケーションズ PR担当 山辺（ヤマノベ） TEL：03-5259-6565 E-mail： <a href="mailto:wakana.yamanobe@newel.co.jp">wakana.yamanobe@newel.co.jp</a>
お客様	アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社 お客様サポートセンター TEL：0120-415-814 受付時間：AM10:00～PM5:00（土、日、祝日、弊社所定休日を除く）

【参考資料】

『ソラリア <2015年モデル>』の主な特徴

■赤ちゃんの快適性を追求した機能

◇4層構造のリバーシブルシート

体温調節が未熟な赤ちゃんのため、暑い日はムレにくく、寒い日は保温性のある機能素材などを重ねた4層構造の「リバーシブルシート」を採用。さらに、「リバーシブルシート」は、洗濯機で丸洗い※ができるので、常に清潔を保てます。

※：乾燥機のご使用はお控えください。日陰干し推奨。



◇ハイシート

路面から赤ちゃんの座面位置が56cmのハイシート構造。路面付近の熱やほこりから赤ちゃんを守ります。また、ママとの距離が近くなることで、乗せおろしが楽にできます。

◇マルチショックレス構造

赤ちゃんを振動や衝撃から守るため、剛性の高いフレームと路面の凸凹の影響を抑えるサスペンションを採用したアップリカ独自のフレーム構造。

■ママ、パパの使いやすさを追求した機能

◇「スマートバスケット」

・ミニバスケット 新機能

ママの使いやすさを考え、下カゴは、大きめの荷物を収納するスペースの他に、小型の収納スペースを追加しました。必要な時にサッと飲み物やハンカチなどが出し入れできるので、赤ちゃんのお世話がしやすくママに嬉しい設計です。

・荷物を収納したまま折りたためる 新機能

下カゴに荷物を入れたまま、ベビーカーの開閉が可能になりました。赤ちゃんを抱っこしたまま片手で簡単にたためるので、電車やバスの乗り降り時に便利です。



◇約40%の力で押しだせる軽々設計 新機能

従来よりも、さらに軽い力で押しだせて、お出かけがより快適になりました。

※：当社従来品比 対面時の押しはじめに要する力の比較（3.4kg 荷重）

◇オート4輪

対面と背面のハンドルの切り替えに連動して、自動で前輪のロックが解除する構造。常に進行方向に対して、前輪がフリーになるので、小回りがきいて、スムーズに走行できます。

